

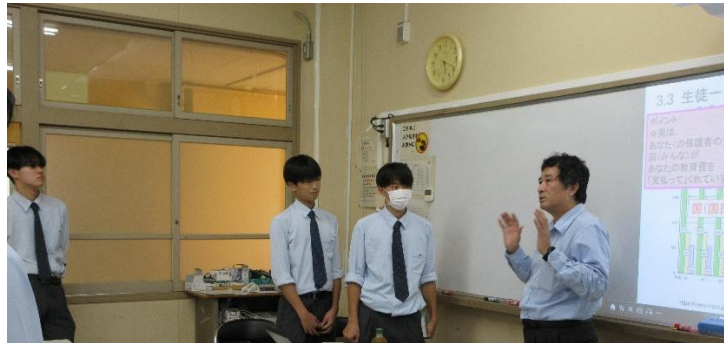
【南高の高大連携】

名大の知性に触れ、自らの可能性を広げる！

「名大 Live Showcase」第3回を開催(9月17日)

本校独自の高大連携プログラム「名大 Live Showcase」の第3回を開催し、名古屋大学大学院経済学研究科から柳原光芳教授をお招きしました。

「経済学で教育を考える」と題した刺激的な講義、南高生との白熱したクロス・トークが繰り広げられました。



■ 「教育」と「経済」をリンクさせる視点

講義では、経済成長理論、経済援助の経済学、財政学、教育の経済学まで、多角的な学びが展開されました。

「どのように政府が国や地方の経済に関わることができるのか？」

「教育はどのように個人の所得や社会の豊かさに影響を与えるのか？」

普段、身近に感じている教育や社会の仕組みを「経済学のレンズ」を通して解き明かすアプローチに、南高生たちはメモを取りながら引き込まれていきました。



■ 白熱のクロス・トーク:講義後 40 分以上続いた「対話の継続」

講義が終わっても南高生たちの探究心は収まらず、実に 40 分以上にわたり、入れ替わり立ち代わり南高生が柳原教授を囲みました。自身の探究テーマに関する質問から進路の相談まで、

一人ひとりに温かくも深みのあるご助言をいただき、対話の輪が途切れることはありませんでした。

■ 学びへのモチベーションがさらに加速

前日(9月17日)の東京大学・宇野先生によるゼミに続き、日本トップレベルの「知」と直接対話し、視野を世界や社会へと一気に広げた南高生たち。

柳原教授からの厚い励ましを受け、学問に対する情熱と探究へのモチベーションは、一層高まりました。

南高生のために情熱溢れる講義と対話を届けてくださった柳原光芳教授に、心より感謝申し上げます。